

広報

住民登録
10月1日現在

前月比
人口 74,938 (-76)
(男 35,843)
(女 39,095)
世帯数 19,985 (-10)

おおだて

11月号 (No. 196)

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 2-1212
発行年月日 — 昭和43年11月1日
発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書庁報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)

御成町2丁目で「火災復興祭」



3日には歩行者天国

— 11月2日～4日 —

2丁目大火から5年目を迎え、2丁目の全ぼうはみちがえるほど一変した。この復興を祝って、11月3日の文化の日を中心、2丁目内会、2丁目商店振興組合が主催する「復興祭」が市の後援のもとに盛大に行なわれる。

昭和43年10月12日、わずか3時間余で290棟を焼きつくしたこの2丁目大火は、まだ記憶に新しいものがあるが、被災者の皆さんは戻らぬ中から血のにじむような復興と再建の斗いがはじまったのです。そして、その苦しみの中からつぎつぎと新しいものが生みだされました。

すなわち、2.1ヘクタールにおよぶ火災あとが整然と区画され、この中には公園あり、防火帯の中高層ビルあり、そして、道路は広く、いずれも舗装されるなど、御成町2丁目は大きく変わったのです。

市の火災復興事業も44年度から直ちに着手し、関係各位のご協力を得て昨年、わずか4年間という短期間でこの事業を成し得ました。この復興に要した市費は約6億6,300万円(補助金を含む)に達したが、これにもまして、被災者の受けた物心両面にわたる償いは大きかったようです。それだけに今度の「復興祭」にかける地元の意気込みも大変なもので、期間中は演芸、大文字おどりのほか、11月3日は午前10時から午後3時まで、中央通りを「歩行者天国」として市民に開放するなど、多彩なプログラムを組み、市民のおいでをお待ちしている。苦難の道から復興へ、その姿をこの目で確かめ、そして、被災者の皆さんを激励する意味でも、復興祭には家族おそろいで2丁目に足を運びたいものです。



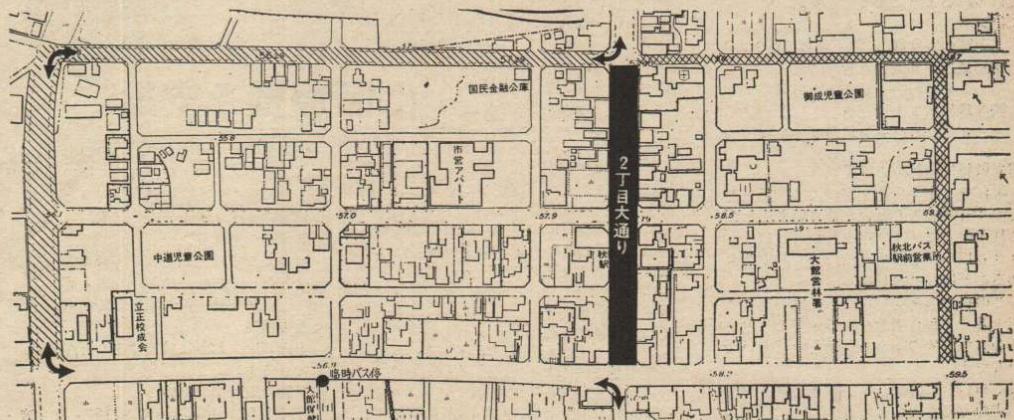
(写真説明)

昭和三十年ころの二丁目
猛火に包まれた現在の街

期間中	11月3日(文化の日)		
	日	時	場所
11月2, 3, 4日	" " 後正	前	復興祭
	七一五、	一一〇九、	プロ
	〇三〇	〇〇三〇三	グ
	〇〇〇	午 〇〇〇〇〇	ラ
大湯太鼓、縄子大太鼓、獅子舞、郷土民謡	民生酒のみあて会	煙草のみまつり	ム
花展	花展	切たんば	事
展示即売会	展示即売会	・シ竿演芸	典
		コシングアート	式
		第二回選舉会	大
		(第一回選舉会)	バ
		大通演芸	レード
		大通演芸	レ
		大通り特設舞台	イ
佐藤ビル	佐藤ビル	佐藤ビル	所
F2	F1	F2	

11月3日、2丁目の交通規制

◆ 時間 午前10時～午後3時



凡例

車両通行禁止

迂回路

迂回路(駐車禁止)

当日のバス線路